

明星同窓会会報

〈第31号〉

2023年7月

目次

「明星学苑創立百周年を迎えて」	明星同窓会会長 大室容一	2
「祝辞」 明星学苑理事長 吉田元一	3	2
明星学苑創立百周年記念行事のご案内	2	3
「母校100周年に思うこと」	明星同窓会副会長 木住野暢大	4
「歳月を超えて」	明星同窓会副会長 岩崎良子	4
創立100周年メッセージ	「学舎でのあの日、あの時」	5

星をたずねて「真面目に素直に直向きに」	三遊亭遊子さんインタビュー	8
星の集まり「二十歳の会」他	「再会」伊藤高正先生	10
「大学同窓会が法人化しました」	男38星会 原田久志	12
「地の塩なれや」	蔵多得三郎前理事長を偲んで	13
明星同窓会副会長 岩崎良子		13

支部会からのメッセージ「星魂をつなぐ」	一次の100年へ向けて	14
中・高等学校からのお知らせ(福本真也校長)	小学校広報からのお知らせ	15
令和4年度決算報告/令和5年度予算	同窓会助成会費に	16
ご協力頂いた方々のご芳名	同窓会だより・訃報・編集後記	17
助成会費で協力をお願い	令和6年度入学試験概要	18
		20

健康 真面目 努力

淡岳



「児玉九十先生 揮毫」
これをもとに銅板を作成中

明星学苑創立100周年記念式典

日時：二〇二三年九月三日(土) 一四時〇〇分～一五時四〇分
会場：明星学苑 府中校 児玉九十記念講堂



明星学苑創立100周年記念
寄贈 明星同窓会 令和五年九月吉日
銅板「健康・真面目・努力」
「凝念の鐘」



明星学苑創立百周年を迎えて

明星同窓会会長 大室 容一

大正十二年、明星実務学校として開校したのが明星は大正・昭和・平成・令和と四代の御代百年間に、幼稚園から大学・大学院までの総合学園となった。

大正十五年に校長として赴任された児玉九十先生は、昭和二年、改組した明星中学校で自身の理想とする教育をと、江戸時代後期の儒学者広瀬淡窓翁の「咸宜園」（大分県日田）に倣い寄宿学校を建てるため、都心から約五里（二十キロ）も離れた現在地に白羽の矢が立った。

昭和二十三年、学制改革により高等学校が誕生。戦後の住宅事情により、先生方が学内の寄宿舎を改築した住宅にお住まいだった。そこには当然ご家族がおられ、お子さんたちがお父さんの授業中に教室に入り込むこともあった。そこで昭和二十四年九月に幼稚園が開園した。場所はその寄宿舎の一角だった。その幼稚園児の中に小生もいた。半年間の幼稚園生活で卒園。「小学校を造っていただきたい」との保護者の強い要望で、今や伝説となった「筆筒の中の一枚の着物を売ってでも」という熱意が学校を動かし、昭和二十五年に小学校が誕生した。

その後、昭和二十九年に中・高女子部が開校し、昭和三十五年には男子部高校に工業科が併設された。昭和三十九年には、学苑創立四十周年を記念し大学が誕生した。平成十五年から中学一年生の男女共学が始まり、平成二十年に完成した。

ざっとこれが歴史である。今や卒業生数は四万人に達し、日本国内のみならず、この地球上至る所で「健康・真面目・努力」をモットーに大活躍している。

「二宮金次郎」の像に挨拶し、「凝念」で始まる日々は明星健児の礎である。

今、時代は戦争・感染症・地球温暖化等々、何処へ向かっていくのか混沌としている。しかし、明星健児は「健康・真面目・努力」を実践し、世界で信頼され、世界に貢献する人となろう。

明星学苑創立百周年記念行事のご案内

《参加方法》

会報本号に封入の出席者用はがきに必要事項をご記入の上ご投函ください。

☆締め切り 本年8月末日必着

《記念行事詳細》

・8月22日のゴルフ大会は既に申し込みを締め切りました。

法人職員・幼稚園から高校までの教職員・同窓会会員が共に百周年を祝う初めてのゴルフ大会です。

・10月8日の百周年を祝う会では左記のような次第が計画されています。

明星同窓会会長挨拶

百周年記念寄贈品目録贈呈

明星中学校・高等学校校長挨拶

寄贈品 凝念の鐘披露（披露後、凝念を行い、心力歌朗誦）

男子部吹奏楽部OB会演奏 歌唱・井出博子（二期会）

・どりーむホールでは同窓会行事終了後、中高生徒による吹奏楽部・ジュニアオーケストラの演奏が計画されています。また府中市立美術館市民ギャラリー（徒歩10分以内）では美術部員の美術賞受賞作品なども展示されています。懇親会までの時間を生徒たちの演奏、作品鑑賞でお楽しみください。

・明星学苑創立百周年記念募金の募集期限は、二〇二四年十二月末日までです。引き続きご支援をお願い致します。



祝辞

明星学苑理事長 吉田 元一

今年には明星学苑の創立100周年の年です。1923年（大正12年）に明星実務学校として創立しその後、明星中学校へ改組しました。1948年（昭和23年）には明星高等学校を開校し、戦後の住宅難の中、明星中学校の寄宿舎に住まわっていた本学苑の先生方のお子様たちのための明星幼稚園の開園、それから明星小学校の開校と続きました。そして、明星学苑創立40周年記念事業の一環として1964年（昭和39年）に明星大学を開学しました。この間、明星学苑は多くの保護者、社会で活躍する14万人の卒業生、また明星学苑を応援していただいていた地域の皆様、その他多くの皆様に支えられて発展して参りました。中でも明星同窓会は、明星学苑の基盤として学苑を支え続けていただいておりますことを、改めて厚く御礼申し上げます。

この100年の歴史は明星学苑にとって大切であることは言うまでもありません。そしてそれ以上に、これから先も100年続く学校になるために何を為すべきかを考え実行していくことがより重要なことだと思っております。

現代の社会は変化の激しい時代にあります。しかし、どのような時代が来ようとその

中で自立し社会で活躍し、社会に貢献できる力を持った人を養成するのが明星教育の使命です。そのためには時代の要請に応え、常に教育内容を刷新していく不断の教育改革と教育投資が必要です。この創立100周年を機に次の100年を見据えた明星学苑のビジョンである「NEXT100ビジョン」を作成いたしました。「世界に貢献する人の育成」「体験教育」「手塩にかける教育」「健康・真面目・努力」など明星教育の原点をしつかり踏まえ、これからの社会の変化の中で明星教育が目指す姿を示すビジョンと教育目標を定めました。また、100周年を記念して「100周年ビジュアル」のポスターを作成しました。明星のスクールカラーの臙脂色が分光して、さまざまな色に変わります。これは明星教育を受けた若者が、自分の個性、ポテンシャルを伸ばして新たな世界に飛び立ち、世界を謳歌し、世界に貢献する人になっていくことを表現していると思えます。

明星学苑はそうした人材を育成する学苑として発展していかねばなりません。明星同窓会の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

《百周年を祝う会・出演者紹介》

男子部吹奏楽部OB会 谷口圭一記念アンサンブル



男子部音楽部（合同後は吹奏楽部）で長らく顧問をされた谷口圭一先生には楽器の購入など多大な経済的負担をお掛けするとともに、部員は生き方や進路について大切なご示唆を頂きました。今は先生を慕う仲間と奥様の睿子先生を囲み、OB会や「谷口圭一アンサンブル」として活動

歌謡・井出博子（二期会・女31星会）



創立百周年おめでとうございます。百年もの長き歴史、さらに未来への発展に想いをこめ、この喜びを共に分かち合い「乾杯」と歌いたいと思います。ヴェルディ作曲のオペラ『椿姫』よりの乾杯の歌。谷口圭一アンサンブルとの共演です。

三遊亭遊子（懇親会司会・落語家・男76星会）



大阪芸術大学舞台芸術学科卒業後、三代目三遊亭遊三に入門。初高座は『子ほめ』。2017年二つ目に昇進、遊子となる。落語のほかにも『漫劇！手塚治虫第四巻』『不思議の国deアリス』などの舞台、テレビ番組に出演するなど多様な活躍を続けている。本号「星をたずねて」にインタビューを掲載致しました。

母校100周年に思うこと

明星同窓会副会長 木住野暢大



土埃が舞っていた。

正門をくぐれば、今よりうつそうとした雑木の歩道がつづき、左手木立の向こうには小学校グラウンドが広がっていた。その辺りを過ぎると男子禁断の女子部へ続く小路があり、曲がり角には凝念の殿堂木造講堂が、そしてさらに進んだ奥まった辺りに我が男子部のおんぼろ校舎があった。

昼下がりに100周年記念事業のことで学校を訪れ、正門を過ぎた辺りで何気に立ち止まり目を閉じてみた。そのときフツと当時の光景が浮かびなんとも懐かしき清々しい気持ちになった。

いまは全てが近代的建物となり昔の面影を探すのにひと苦労、これは時の流れで当然のことかもしれない。また一時低迷していた有名大学への進学者数も回復し偏差値も大きく上がってきているようだ。これに比例し志願者数も増加傾向にあるという。数年前に教育方針を転換し少子化時代を生き抜くための布石も打たれたようであり、頼もしい限りだ。何れにせよ母校の躍進する姿を見るのは卒業生として嬉しい。

この様な中で何とも寂しいのは、当時所属していた山岳部のこと。直接お会いしたことはないが先輩には日本のマナスル初登頂隊のメンバーだった村木先輩もおいでになり、歴史と伝統ある山岳部だった筈なのにどうなってしまったのか、キャンパスのどこを探してもその気配すら感じられない。

父から私、そして私の子どもから孫へと4代にわたり約100年、一族16名が児玉九十先生の教えに従い実践し人生を歩み続けてきている。きつとこれからもこの学苑が三多摩の雄である限り、私たちはお世話になり続けるのであろう。

歳月を超えて

明星同窓会副会長 岩崎 良子



その長さ短さに関わらず、歳月を超えて残るのは人の思いではないだろうか。本号では百周年を記念し、できるだけ多くの卒業生の思いを伝えたいとの清水庸子理事の発案で寄稿をお願いしたところ、様々な年代の46名の卒業生にご協力頂くことができた。問題はお寄せ頂いた原稿のすべてが字数を大幅に超えていたことで、編集委員会では皆が頭を抱えた。ページのやりくりをした結果、予定のページ割よりも1ページ増やすことはできたが、それでも収まらない。結局、お一人お一人の原稿の文字数を削減し、ただしホームページには会報補遺として頂いた原稿をそのまま掲載することとした。そして編集長の武居雅子理事が46名の思いが綴られた原稿を卒業年度順に配置すると、不思議なことにそこから時代時代の明星の姿が浮かび上がり、全体で明星の歳月が伝わるような構成となった。

話は変わるが、昨年の会報に掲載した明星同窓会発足当時の会誌から一昨年にホームページに全ページ掲載可能となる以前の会報の記事のリストを作成しようと思いい立ち、少しずつではあるが入力作業を始めた。そこで予想外の発見があった。会誌第1号は昭和10年に発行されているので同窓会の発足も昭和10年だとばかり思っていたのだが、何と会誌第1号に掲載された写真のキャプションは第6回総会となっていたのだ。つまり、同窓会の発足は昭和5年となり、先だとはかり思っていた同窓会発足百年は7年後に迫っていたわけである。

古い会誌には同窓会のお世話をしてくださった先生方の原稿、当時の学校の様子、卒業生一人一人の近況が掲載されている。それらを丁寧に読んでいくと同窓会というものが卒業生、そして先生方の思いに支えられて成り立っていることが切々と伝わり、時代を経て今号に原稿をお寄せくださった卒業生の思いに重なった。卒業生の思いを大切に同窓会発足百年に何ができるか、皆で考える時期が来ている。

明星学苑創立一〇〇周年メッセージ
「学舎でのあの日、あの時」

昭和二〇年八月一日、生徒動員で行った東芝府中工場で玉音放送を聞いた。終戦後は学制改革で在学が一年延期され、大学受験の志望校学科（機械工学）が募集せず、試験日は夏になった。剣道・騎馬戦は御法度となり、運動会もできず・・・。（平山道雄18男）

昔の母校は木造校舎のその先が狭い土のグラウンドだった。一番の問題は一〇〇mの徒競走のコースだ。ゴールの先二m程で道路になつてしまい、その間の樵の木に走り終わると抱き付いて、皆、必死に止まっていた。若き日の懐かしい思い出。（原 満紀21男）

昭和二九年四月明星幼稚園に入園。松村先生は帰りに皆をバス停まで送ってくれた。先頭の子供は先生と手をつなげるので私はいつも一番。先生の手の冷たさが今でも記憶に残る。四歳の子供が電車とバスで一人で通園、のどかな時代だった。（高橋隆則37男）

三年生のある朝、登校すると黒板には担任の柴山先生の別れの言葉があるだけでした。軍隊帰りの厳しい先生で頬にビンタされることも、今ではありえないことですが、正義と勇気を重んじる先生の愛情の裏付けある指導として印象に残るものです。（白澤宏規2小）

海の学校で、晒の腰紐を巻いて、犬かきを教わりました。先生の所まで足を着かずに泳ぐと言われ、死に物狂いで泳ぎきり、抱き

上げてもらいました。横山先生の厳しさと優しさを感じた一コマです。（井上順子8小）

小三の頃、皆の帰り支度ができると「お楽しみ」の時間が始まる。阿部先生が「海底二万マイル」を読んでもくださるのだ。放課後の解放感の中で物語の世界にひたる時間は楽しく、毎日話の続きを聞くのが待ち遠しかった。

（臼井悦子12小）

山の学校、海の学校、スキー学校、修学旅行、どれも学友たちとの楽しい旅行だった。やんちゃだったので先生方をとんでも困らせた。卒業式、「仰げば尊し」を歌った時は本当に悲しかった。明星小学校での六年間は、人生の中で最も楽しかった時間だ。（山下耕平22小）

小学校六年の球技大会で男子ソフトボール、女子ドッジボールの同時優勝を成し遂げた。互いに練習の手助けをするなど、クラス一丸となつて手に入れた優勝は、結果だけでなくそれまでの過程で「仲間と協力しあう」楽しさを教えてくれた。（有馬圭子21女）

吉見の百穴で見たヒカリゴケ、日光いろは坂でバスガイドさんと一緒に歌った歌など、楽しかった明星小学校時代が今でも走馬灯のように懐かしく思い出されます。

（佐藤祐子31女）

女子部と幼稚園に三六年在籍して、退職後二〇年余り。緑豊かな学苑で、多くの生徒の皆さん・園児たちに囲まれて、また、同僚の先生方、保護者の皆さまに支えられて過ごせたことを何よりも幸せに思っております。

（三澤幸子・元教員）

今も続く歌のある人生、始まりは森井先生ご指導の中学合唱部でした。美しき青きドナウ、ハレルヤなどを初めて歌いました。男子部合唱部との合同練習、神田共立講堂での発表会で松島詩子さんに花束をお渡ししたことなどが思い出されます。（匿名1女聞き書き）

「地震だ！理科室から出火」。初めての避難訓練で理科室へすつとんで行き、「ここは火元だ」と小坂先生に叱られ、上履きのまま校庭へ。迅速にできたとお褒めの言葉を頂き大喜びだった。落下物から頭を守ること、以後忘れられない教訓となった。（諏訪佐智子2女）

女子は家庭に入るとあまり旅ができないので在学中に見聞を深めるようにとの配慮から女子部では毎年のように修学旅行があった。

高三の九州一周旅行は硬いボックス席の列車で片道二〇時間、その後は時に砂ぼこりがある苛酷なバス旅行だった。（東 孝子8女）

毎朝、家を出ると別方向から走ってくるのは「数学」の岸田京子先生です。雑談しながら並走します。先生は一〇年前に他界されたと、ご子息から伺いました。先生の軽やかな身のこなし、弾む声、忙しかった朝を思い出します。

（大西雅行・元教員）

女子部一〇周年記念「希望の鳥」像。その除幕をまかされる。何度かの失敗を重ね、当日、一発勝負である。結果は成功、一瞬にして幕は下りた。そこには、今にも希望を抱き飛立とうとする若鳥の雄姿があった。

（多久鉄也・元教員）

高校一年の秋。鉄筋の校舎への建て替え工

事中、忘れ物を取りに教室へ入ると、丸太が窓ガラスを貫通して、私の足元で止まった。後に母校に勤務した私が常に念頭に置いたのが、木造校舎の温もりと、この出来ごとからの教訓である。

(清水正人30男)

講堂での男子部カントリーバンドの演奏を聞きたかったが、友人は皆、「行つてはいけない」と言う。偶然お見掛けした鈴木主事先生に「行つていいですか」と伺うと、「音楽を聞くんでは。いいですよ」とのお答え。堂々と聞きに行った。

(匿名12女)

ふと思ひ出すのは、九州修学旅行でしょうか。バスガイドさんが教えてくださった「イッペ コッペ サルモシタ デスツタイ ダレモシタ」(あちこち出かけたので、すっかり疲れた)。古稀を過ぎた今も友人達の顔と共に懐かしく思い出します。(中村千恵子12女)

高校では市川俊広君と、吉川英治『宮本武蔵』に夢中になった。続けて『新・平家物語』、羽村生まれの中里介山『大菩薩峠』へと読み進み、ニヒルな魔剣、美的な机龍之介の仇討ち小説から深化し、無限に広がる魅力に想像を刺激された。

(青木秀雄35男)

新聞部での活動は私の青春そのものでした。新聞・櫟林(くぬぎばやし)を仲間と論議を重ね発行し、三多摩の高校の新聞研究会では他校新聞部の自立した活動に刺激を受けました。この三年間の活動が六〇年後の私の「今」を支えています。(村崎啓二37男)

野球部に入り甲子園をめざして練習した。坊主頭がいやか、受験勉強を理由に退部す

る人が多数おり、チームの存続も厳しい時代であった。現在は後輩達のがんばりに、近々甲子園に連れていってもらえるのでは、と淡い期待をしている。

(河内進一郎37男)

幼稚園の星まつり。クラスの演目はブレーメンの音楽隊。私は豚役が大不満で、皆で肩組み歌う場面で両隣の友を思い切りゆすり倒し大混乱。先生からは大目玉。母は後に主事先生からこれでは小学校進学は難しいと言われる。乱暴・暴力は絶対しないと心に決めた事、今も忘れない。

(安藤 温37男)

卒業して55年になる明星の思い出、それは長野の民宿で一つ年上の妻(当時女子部)に偶然巡り合えたことだと思う。来年在婚式、この先いつまで一緒に居られるかわかりませんが、仲良くいくつもり(?)。(丸勝 37男)

放送部の学苑祭でテレビ映画「遠山の金さん」を上映した。一日数回程度の上映でいいかな、と思っていたら、一〇回以上も上映することになり大成功。その時のお客様の笑顔は今でも忘れられません。(磯野 茂10工)

(磯野 茂10工)

大学受験を控えた高三、一学期の放課後。机を並べて作った簡易「卓球台」。連日、「試合」に興じたものだ。ある日、某先生に見つかり「御用」となった。こんな調子で翌年の大学受験は失敗。まさに自業自得。それでも無性に楽しかったあの頃。(春藤和生41男)

(春藤和生41男)

昭和四五年、中学生の私は英語部に所属。夏合宿が黒姫山荘で行われ、その様子が旺文社の『中学時代』に掲載されることになり記者が同行した。カメラマンも兼ねていたその

人は、後に「三丁目の夕日」で有名になった西岸良平さんでした。

(小澤伸光43男)

児玉九十先生は週一回の「凝念」で「心力歌」に続く「講話」をして下さいました。「健康・真面目・努力」は還暦を過ぎた今でも心の支えになっています。

(小原益実49男)

星魂を胸にハンドボールに明け暮れた日々、ひたすら汗を流し、泥にまみれた三年間で、いったいい入れてギンギンに冷えたカルピスの味。一生忘れません。遠くから笑顔で練習を見ている九十先生の姿も。

(山本純一49男)

小学校の校庭で泥まみれになり遊んだ。中学時代の食堂のカレーとタンメン、バリバリ元気な先生にビシビシしごかれたバスケット活動、高校夏休みの高遠での補習授業、思い出は尽きない。今も当時の皆と親交が続くのは私立の良さであると思う。

(野村 篤51男)

昭和五七年一月一〇日、鉄筋コンクリート二階建ての至誠館が落成。私は卓球部部長として竣工式に参加。新しい卓球場を見た瞬間「天井が低い！」これではロブを上げると天井にぶつかってしまう。天井とにらめっこしつつも楽しい練習だった。

(森田修平52男)

高校三年間柔道部に所属し、至誠館で毎日練習に励みました。たくさん仲間と汗を流し、卒業後も交流があります。明星大でも柔道部に所属、同じ階で活動していた剣道部の同級生と結婚。子供達も明星に学びました。全ての原点は至誠館です。

(嶋崎敏明51男)

毎朝ギリギリで登校していた僕は、度々、

学校とは逆方向へ向かう生徒と会いました。訊くと、昇降口に先生が立っているとの事、慌てて駅へ引き返したものです。「健康・真面目・努力」の明星健児は今日も激しい変化の時代を前進しているだろう。(阿藤 将54男)

私は野球部で、熱血指導の牛久保先生の下でプレーし、厳しい練習に取り組んでいました。後輩に伝えたいのは、辛いことも乗り越える力を持って、生き抜いてほしいという事です。強さと誰かを幸せにすることが出来る優しさに繋がるはずです。(福島 修55男)

中高六年間サッカー部員であった。練習に打ち込み、とにかく食べた。朝食、早弁、伝説のカレー、タンメン、丸十のパンなどなど一日七食。一体いつ勉強していたのか：しかし、今でも健康・真面目・努力に「感謝」を加え、毎日の糧にしている。(野口雅生55男)

私が中学3年の時が、ちょうど六〇周年でした。記念祝賀会で歌った「タンホイザー行進曲」を聴く度に、バックル付きの制服で無邪気に過ごしていた頃の記憶が蘇ります。

(坂本多恵31女)

高校入学式の講堂で席を探していた私は、誰かに声をかけられ学籍番号を答えると、即座に「津里(つり)さんね!」と名簿も見ずに言われました。担任となる川名米子先生だったのです。あの時、感じた尊敬と安心感は今もなお私の心に残ります。(津里なおみ33女)

明星小学校教員として勤め二十七年が経過。小学生時代、私もなわとびや一輪車を繰り返し練習して、運動が得意になった。思い出し

っぱいの小学校に勤務できる幸せを味わいながら、子どもたちと、充実した時間を過ごしていきたい。(夏刈崇嗣61男)

中学のバスケットボール部。全国三位になった先輩達に憧れ、体育館で山寺先生に日々鍛えられ、戦うチームになっていく過程は、少年マンガのようでした。関東大会へ出場できたのは懐かしい思い出です。(大室 元63男)

中学高校と英語部に入っていました。夏休みの研修で行った福島県のブリティッシュヒルズ。後にその福島での震災を高校の美術室で経験した私は、防災で人の為になりたいと考え、現在は「杉並区議会議員」として働きたい人の命を守っております。(宮川美香3共)

中学高校の思い出は、体育祭、明星祭、修学旅行など行事も多くありますが、くだらないことで爆笑したり授業中に怒られたり遅刻するかと全速力で走ったり：思い出すのは何気ない日々です。すばらしい先生や友人と出会えたことはとても幸せです。

(古澤日花12共)

初めて正門をくぐった小学校2年生の春から、実に一〇年以上通った明星学苑。校舎はいつでも生徒の笑い声であふれ、先生方の丁寧で温かいご指導を受けることができました。明星学苑で過ごした時間は、私にとって一生の思い出です。(ヒリアー慧将13共)

初めて学舎に登校した日は不安に満ちていましたが、同級生や先輩・先生方の暖かい空気に包まれ、毎日が楽しい思い出となりました。明星の校訓「健康・真面目・努力」は現

在も大学生活で活かすことができています。(今平透吾14共)

コロナ禍の高校の三年間は思い描いていた高校生活とは全く違うものでした。ですが、制限ある中での学校行事、修学旅行、そして探究活動での体験など充実した時間でした。明星での経験を大切に自分の夢へと向かい、一生懸命に歩んでいきます。(今野明凜15共)

中学三年生の合唱コンクールで金賞・最優秀賞を受賞したことは、今でも鮮明に記憶に残っている。一人ひとりの努力が実った瞬間であった。今もその合唱の動画を見返すことがあるほどに、私にとって大切な思い出である。(吉田苺花15共)

課外活動としてのSDGsへの取り組みは、人々の絆を深め共に未来を築く使命を分かち合う感動的な時間でした。未来を担う者として、小さな行動が大きな変化をもたらす可能性を信じ行動し続けます。明星でのこの経験は生涯の宝物となりました。

(藤 大輔15共)

同窓会会報24号・25号に「体験教育」調査へのお願いを掲載させて頂いた。皆様のご協力を通し、時代を超えた明星学苑への「思い」に触れることができました。この「思い」こそが「明星学苑の宝物」、私も一〇〇年の「思い」を受け止め、その「思い」を本校の教員として繋げたいと思っています(八幡幸司・教員)

★八月中旬以降、明星同窓会ホームページに各メッセージの全文を掲載します。皆さま、どうぞお楽しみに。

星をたずねて

「真面目に素直に直向きに」

三遊亭遊子（男76 保坂勇樹）さん

聞き手：村上哲朗・清水庸子・武居雅子

明星高校への進学を決めた理由は

遊子 選んだ理由としては、オーストラリア

に修学旅行に行ける、新校舎になる、楽しくバスケットボールができる、と思って・・・。

武居 新校舎は快適でしたか？

遊子 綺麗で、エレベーターがついてたりね、

武居 修学旅行はいかがでした？

遊子 日差しも紫外線も日本の五倍なのに、僕ら体育会系は、焼くなら今しかないって、

日焼け止め塗るところを、逆にサンオイル塗って。次の日みんなずる剥けになるくらい、

焼けちゃいました。

清水 痛くて寝られませんかよ。

遊子 翌日はテンションだだ下がりでしたよ。でも、若さで乗り切った、楽しまなきゃいけないと思って。英語の村井先生には、できる

だけ英語で現地の人と喋るようにって言われたので、マクドナルドで「エクスキューズ

ミー アイム ハングリー ヘルプ ミー・・・」って、ひとボケしながらやって

たんで、現地の人もケラケラ笑ってました。

武居 バスケはいかがでした？

遊子 スポーツ推薦で入らせていただいて、楽しくバスケットができると思ってたんですが、

体育館のギャラリを延々と走らされたり、とか・・・。

話芸の世界への道筋

遊子 小学校の時から、夢は芸人になること

だったんです。その頃はお笑いブームで、中学卒業したら吉本の養成所に入りたいって親

にお願いしてたんですが、取りあえず高校だけは出てくれって言われて、明星へ。高三の

文化祭では、漫才とコントをやったんです。

村上 誰と？俺たちと同級生？

遊子 高田悠生とコンビ組んで。もう一組、

ハンドボールの寺ちゃんと山本が出て、最後に、この四人で集団コントをやるんで、初めて

ネタ作りをして披露しました。

清水・武居 ご両親の、取りあえず学校に行つてという気持よくわかりますね。



遊子 約束

通り、高校

卒業が決ま

ったから、

養成所に入

れてくれっ

て言った

ら、親が、

死んだおじいさんの遺言で、孫の代まで大学

に行かせることになってるからって、説得さ

れたんですよ。

村上 その遺言見たの？（笑）。

遊子 知らない、あるかどうかわかんない。

そこで大学を探そうかってなって、日藝が大

阪芸大かって。その時、日藝の入試が終わっ

てたんで、大阪芸大に一芸入試で行きました。

清水 一芸入試では、何をなさいました？

遊子 その場で振り付けを覚えて即興の身体

表現と、シェイクスピアの「夏の夜の夢」の

台詞を覚えて目の前でやって、それと一分間の自己アピールを。自己アピールでは、高校

時代のバスケの辛い思い出話をして、まあどんなことがあってもメゲナイ忍耐力は、演劇

経験者よりあります、ってことを伝えて・・・。

それで舞台芸術学科演劇演出コースに合格。

武居 今のお仕事に、絶対、役立ってますね。

遊子 そうですね。落語は究極の一人芝居と言

われていますから。大学時代にお笑いとお

芝居の勉強になると思って、視聴覚ホールに行

って、落語を聞き出したんです。その時に、自分の目指す道はここだな、って。

武居 その時お聞きになったのは古典落語？

遊子 古典落語です。初めはお笑いしか求め

てなかったんですが、大学の頃、多感でかつ

やさぐれた時期なんで、お笑い見て笑えなく

なる、これをやって何の意味があるんだ、俺

の方がもっとこうできるみたいな、漠然とし

た自信っていうか、憤りっていうか、そんな

中で、落語を聞いた時に、自然と笑える自分

が居て、その時にももの凄い衝撃だったんです。

腐ってやさぐれてる自分でも楽しめる表現

方法なんだな、って、それが一番、虜になる

所以でした。落語ってかっこいいなって。

入門、そして弟子となる

遊子 うちの師匠・遊三は、御徒町で落語ス

クールをやっていて、大学卒業後、僕はそこに顔を出してたんです。最終的に末廣亭の楽

屋を尋ねて、師匠が高座を終わった時に、なんかこう一言、「やつぱり、来たか」っていう風になって。喫茶店入って「これこれこういう厳しい世界ですけど大丈夫ですか?」「はい、覚悟してます。」「では、親御さんを連れてまたきてください」って言われて、後日、親にも「こういう世界です。大丈夫ですか?」「はい、よろしくお願いします」となりました。

清水 その時のご両親の反応は?

遊子 落語の方が歴史がある分ちよつと安心みたいな。伝統文化だし、あー良かった、っていう半分なんか錯覚している状態で。

武居 それで内弟子さんになられたの?

遊子 うちの師匠は、「寄席に来てしつかり仕事を覚えて、ちゃんとやってくれば寄席がおまえを育てるから」と「通い弟子」に。

師匠のこと

遊子 きつちりとした古典派で怖い方です。昔ながらの江戸っ子気質というか、基本的には優しいんですが、僕が間違ったことをした時には、ばーっと怒る、理不尽な方ではないですね。落語界っていう、絶対的縦社会では理不尽なこともあります。部活の時の経験のお陰で、感覚の間口の広さというか、優しい方も行けるし、怖い方も行ける、大丈夫だろうなという、なんかこう、自分の性に合ってたんだろいうなあって。

落語の世界と修行

村上 どういう生活を送るの?

遊子 普通よ。寄席に行つて奉公して・・・。

末廣亭に行けば演者が二〇人近く居るのを、前座が四人位居たら、みんなでその人たちのルーティンが崩れないように高座を整えたり、キモノの着付けを手伝ったり、御茶を入れたり。それぞれの出囃子に合わせて太鼓で賑やかすのも前座の仕事で、これら全てをまず覚える作業があるんです。前座の時に、氣を利かせる仕事から、氣の付く仕事に変わって、いつて、言われる前に動けるようになって、そこで初めて「あんちゃん、氣が利くね。」って認めてもらえて、いろんな人のお付きをさせてもらうようになって、段々、仲間として認めてもらえる。

清水 落語の修行は?

遊子 師匠と一対

一で、話をしてもらって、今はそれをICレコーダー



で取らしてもらえて、基本、僕は「文字起し」をします。それを聞く、喋るを繰り返して、自分の中でなんとなくできるようになったな、と思ったら、師匠に一回見てもらって、言葉や所作を直してもらい、もう一回見せて、「あ、それだったら人前でやっていいよ。」っていう太鼓判みたいのを貰ったら、そこで初めてお客さんの前でできるんです。段々に、別の師匠のこの話を覚えたいってお願いして、「出稽古」に行くことも許されるんです。
村上・武居 縛りはないんだ。ちよつと意外。

自由な感じがしますね。

目指している落語家像は

遊子 内の師匠みたいに生涯現役で、寄席にこの人有り、と言われるような存在に、お客さんからは「この人が居てくれて良かったな」って思われるような存在になりたいです。

武居 落語芸術協会の遊子さんのプロフィールに「真面目に素直に直向きに」とコメントが記されていますが、まさに直向きですね。

遊子 あ、それは、きれいな事です。

村上・清水・武居 (笑・笑・笑)。

武居 ご趣味に油絵とありますが・・・。

遊子 今は描いてないですが、絵を描ける人に憧れがあつて。好きな画家・パウル・クレーの「目に見えないものを絵で表現したい」というのは、落語に似ているというか、落語もないものを、あたかも扇子と手ぬぐいで表現するわけで。要するに心を描く部分が落語の物語には多いんです。しかもそれは劇的じゃなくて、日常を描くとこなんで、刹那的に消えていつてる部分もあつて、それって結構大事なことで。なんか今はストレス社会とか、余裕のない人が多い中で、人間のどうしようもないようなことを描いてくれる人がいると、なんかこう、世の中がマイルドになるっていうか、ニュアンスな話になっちゃいます・・・。

★二時間に及ぶインタビュー、全てをお伝えできないのが残念です。ユーモア溢れる語り口に嘶家の心意気を感じられました。

昴—祝いの集まり

コロナ禍で制限の多い高校生活を送った我々卒業生ですが、こうして友人や先生方と二



〇歳を祝う機会を設けることができ、心から感謝申し上げます。当日、府中キャンパスに集まった卒業生全員からは笑顔が溢れ、久しぶりの再会を喜んでいました。我々は明星を卒業したという誇りを持ち「健康 真面目 努力」の精神のもと精進してまいります。（幹事 共学13星会 ヒリアー慧将）

昴—星の集まり

三年ぶりの同期の会

男子部24星会

コロナの不安もまだ残る中、二〇一九年以來の同期の会を開催いたしました。昭和24年の入学から高校卒業までの六年間、共に学んだ同期生は総勢一九六名、その内二三名の出席を得たことは、この年代として予想を超える嬉しい数字でした。

老境に入って久しい私達ですが、この年齢

にしては、なお現役を務める辣腕の士・還暦を過ぎて三度の引越をした猛者・今なお若者を凌ぐ向学心・探究心の持ち主 等々メンバーは多士済々。「明星健児」は健在でした。人生百年時代からすれば私達はまだ若輩です。今後の人生を謳歌し、次は「米寿」か「百周年」かと意気盛んな24星会一同でした。



令和4年11月17日
国分寺・百干 国分寺店
幹事 赤尾弘志・河 浩司・川寄 純
野口法之・吉田正明

五六年ぶりの再会

女子部 12星会二年六組

先生が教員になられて初めて担任を持たれたのが私達のクラスでした。それは、そうそう遭遇するものではなく感慨深いものがあります。

この度、角田先生をお迎えして五六年ぶりに夢の様な奇跡とも思える一年六組のクラス会が実現しました。

先生の八一歳とは思えぬフレッシュな語り、所作、ユーモアに魅了され、懐かしさのあまり涙を浮かべながら、心は学生時代に戻

り、思い出話に酔いしれ素晴らしい一時を過ごすことができました。

この感激と楽しさをお伝えしたく、来年は一人でも多くの方にご参加いただけるよう、次回の幹事も決まり着々と準備を進めています。

この会を開くにあたり海藤慶子さんには一方ならぬお力添えを頂き深く感謝しております。又、同窓会事務局の方々に大変お世話になりました。皆様のおかげで大きな思い出を心に刻むことができました。ありがとうございました。



令和4年10月21日
八王子 ミューゲブラン
担任 角田明義
幹事 箕輪博子・丸田節子・関根さち代

クラス会開催のお知らせ

男56・女31・小27星会の合同クラス会を、一〇月八日（日）「一〇〇周年を祝う会」懇親会終了後に府中にて開催予定です。

詳細はこちらにご連絡ください。

meisei5631@gmail.com

（幹事 中田勝弘・楯智也子）

再会 伊藤高正先生(英語)

(聞き手) 井出 博子

学級通信の思い出

伊藤 これは明星で僕が最初でした。中学担任だった時に毎日出していました。主事から、印刷前の原稿を見せてほしいと言われたけど、いつ返ってくるんですか?と尋ねると2〜3日後だというので、それでは意味ないと思います、自分の責任において出しますので、保護者から文句が出たらその場でやめまうと言いました。学級通信では、学校での生徒の生活をそのまま保護者に伝える目的もあったので、文句など出ない自信があったからです。

井出 確かに。兄は男子部の別のクラスでしたのに、母は今でも冊子になった伊藤先生のクラスの学級通信を持っていてと思います。素晴らしい先生だと感動していたのを覚えています。



変わらぬ笑顔の伊藤先生

サンダーバード

井出 私が小学生の頃、海の学校に行った時、サンダーバード先生!と声をかけると、先生はいつもニコニコしてくださって、男子部の生徒達からは人気の先生でしたね。

伊藤 明星に入って、サンダーバードって呼ばれるようになって。当時人気の人形劇で、サンダーバードという登場人物が僕に似ていたらいいんですよ。

忘れられない出来事

伊藤 明星祭で、男子部音楽部の定期演奏会を、2日目の日曜日に必ずやっていたんです。それがある時、たまたま時間が長引いたことがありました。演奏中に、女子部の先生がどどどと入ってきて、女子部の生徒は教室に戻りなさいと言います。かわいそうに、女子部の生徒は、みんな立ち上がって出ていきましたよ。演奏中にですよ。後で抗議に行ったのを覚えています。

谷口先生の思い出

井出 谷口先生のお話も伺いたいですね。

伊藤 谷口先生は、僕より5〜6歳上なんです。彼は音楽部に夢中で、とにかく生徒を自分の本当の子供のように可愛がっておられましたね。音楽部の生徒たちは、本当に谷口先生を慕っていて。

井出 同窓会の100周年を祝う会で、音楽部のOB達が結成している『谷口圭一記念アンサンブル』が演奏されます。浅井さんとか、

読響の武井さんとか。

伊藤 そうですか。楽しみです。僕はよく谷口先生の家に伺ったんだけど、行って誰か卒業生がいなかった。絶対に誰かしらいるんです。僕は谷口先生と仲良くしていたので、僕が組合を作ろうとした時も、彼がいち早く入ってくれました。谷口先生から見ると、当時若かった僕は、明星の希望の星だったのでしょう。

保育園の立ち上げ

井出 先生は娘さんがお二人でしたね。

伊藤 娘は明星小学校で、あの頃は学童保育がなくて、明星小学校で授業が終わると男子部の保健室にいてもらったりしていた時期がありました。同じような問題を抱えている地域の人たちと保育園を立ち上げようと市長に交渉に行ったりしました。関わっていたのはほとんど女性で、皆、仕事が終わって集まったのは夜、話し合いが終わると夜中で、あくる日はもちろん学校。今、思うと相当きつかったはずですが、当時はつらいとは思わなかったね。

組合結成の思い出

井出 組合はいつからできたのですか?

伊藤 僕が30歳ぐらいのとき、僕の同期で女子部の浅海先生という理科の先生が発起人になって。浅海先生はとってもいい先生でした。農工大の修士課程を修了しておられて、たまに同じ歳で。明星の何十周年の時だったか、

式典が行われて、昔の北グランドに車を誘導していた時に話が合っちゃって。

516年勉強会を続け、教科書検定の問題などを話し合っていました。そのうちに教師の人権、生徒の権利を守りたいという思いから、私学労組という個人加盟の単一組合があつて、そこに一つの組合を作つてね。でも当時は学校にチラシを配りに行つても見向きもされなかったり、回収もあつたようでした。民主主義が赤だという風潮もあつたりして。僕はただただ民主主義論者、リベラリストですから。

教え子とのその後

伊藤 今もお付き合いのある生徒はたくさんいますが、こちらが世話になっていたりしますよ。歯医者さんだけど、「先生の歯は一生みてあげる」って言われて、良かったらずつと行つてあげるとか言つてたんですけど、すばらしい歯科医で、技工士もテニス部だったんだけど凄いです。来週も生徒と会いますよ。

明星の当時の英語教育

井出 当時の明星の英語教育ですが、レシテーションコンテストというものがありましたよね。これのおかげで私は大学院でアメリカに留学しましたが、発音で困ったことはありませんでした。

伊藤 あれは男子部で始まつたんじゃないかな。あなたの頃は全校でやっていましたね。
井出 今は外部のスピーチコンテストに出場

して成果を上げているそうです。

伊藤 実際、教員生活が終わつてみると、僕なんかよりもずっと優秀な人たちが、たくさん育つていつてくれました。

井出 先生を超えていく。それこそが教師の喜びですね。私も大学で教えていますので。

早期退職後に得た自由

伊藤 蔵多理事長の時期に始まつた早期退職は、組合の方向性と一致していて、僕は62歳で辞めました。熱意が衰えているのがわかつていましたからだからだと教員をすべきじゃないと思ひました。退職後は自分の好きなことを次々に行ふことができて。スキー、ゴルフ、庭造り、(写真を示し)これ、玄関先のバラなんだけど、このテーブルも石畳も自分で作りました。これがうちの女房。うちの女房はよく汚すの。テラスが泥だらけになつたりして、女房は自分で鳥買つて来て世話はしない。彼女は飼うのが好きなんじゃなくて、買うのが好きなの。で、世話は僕。僕は若い



先生の丹精なさつた庭

頃から家事をよくやりました。子供の世話、掃除、洗濯、料理、今でも朝飯と昼飯は僕が作ります。

100周年へのメッセージ

伊藤 今回のインタビューの申し込みをされて初めて知りました。社会全体を見ると今の先生方には活力がないように感じます。更に言えば、勉強ばかりに重心がおかれていふことはとても残念に思ひます。社会全体が一流大学への進学だけが学校の評価を上げるのだという考え方になつていますが、明星は進学一辺倒でなく、クラブ活動、外での活動が盛んなのが良いですね。こうした良さを大切にしつつ、これからも明星は、民主的に開けた学校であり続けてほしいと願っています。今、社会が憲法改正、防衛重視みたいな考え方になつていふ時代にあつて、皆さんそういう状況に染まらないでほしい、煽られないでほしいです。平和と民主主義が脅かされそうな危ない時代ですから。



スキー場にて

大学同窓会が法人化しました

男38星会 原田 久志

私は明星高校を卒業後明星大学に進学し、現在は縁あって大学同窓会のお手伝いをしております。キャンパスが離れており、府中校のみ卒業の方は大学同窓会をあまりご存じないのではないかと、公知事項からいくつ大学同窓会についてお知らせしたいと思います。

大学同窓会は2022年4月に一般社団法人となり、2022年11月20日にパレスホテル立川にて、明星学苑吉田元一理事長にもご臨席賜り発足式・記念祝賀会が挙行されました。法人結成により社会的公認団体となり、青木秀雄会長（兼明星同窓会評議員、男35星会）を中心に母校を含む明星学苑発展に大いに寄与できる体制となりました。名称は、「一般社団法人明星会 明星大学同窓会」で略称「（一社）明星会」です。

多くの会員（同窓生）が社会で活躍しておりますが、プロ野球界では、今年3月卒業し読売ジャイアンツ育成1位で入団の松井颯投手（5月21日、プロ初先発で勝利投手）、また2019年卒業で今年社会人野球日本製紙石巻から北海道日本ハムファイターズに入団した宮内春輝投手

地の塩なれや

蔵多得三郎前理事長を偲んで 副会長 岩崎 良子

明星学苑の再生に力を尽くされた蔵多得三郎前理事長が本年三月九日に亡くなられた。理事長退任後も同窓会評議員会には顧問として毎年お元気なお姿をお見せくださり、今年はコロナ禍も収まり100周年の行事でお会いできるものとはかり思っていたが逝ってしまった。

生前は激務の合間に俳句を詠まれ、退任後はNHK学園などの俳句講座を指導され、会合では度々俳句の話をなさった。思い出されるのは標題の「地の塩なれや」で知られる中村草田男の句「勇氣こそ地の塩なれや梅真白」について語られた折の熱い口調と真摯な眼差しである。この句の「勇氣」「塩」については時局や宗教的関わりを説く評があるが、蔵多前理事長はそれを超えた命の勇氣、生きてゆくその時々に必要な勇氣と捉え、「地の塩」についても宗教的次元を超えた人の生の軌跡の積み重ねが編む歴史と考えていらしたように記憶する。



祝辞をのべる吉田理事長
写真は（一社）明星会広報担当理事提供

生の活躍も紹介致します。
最後に、同じ学苑内の同窓会ですので、明星同窓会と（一社）明星会の交流がもう少し活発であつても良いのではないかと考えております。

（5月5日プロ初勝利）、さらには、2017年読売ジャイアンツに入団した松原聖弥選手や2022年卒業しソフトバンクホークスに入団した山本恵大選手がおります。女子硬式野球では、本年3月卒業の村川裕月投手が、読売ジャイアンツ女子チームに所属し、活躍が期待されます。字数の都合で、野球で活躍する同窓生のこののみ紹介いたしました。今後機会があれば、他分野（特に初等教育界では多数の同窓生が小学校教員として教壇に立っています）での同窓

蔵多前理事長は同窓会活動にも関心を寄せられ、会報第16号にご執筆頂いたほか、会報第17号では「明星の世紀」と題したインタビューにも応じて頂いた。インタビューの中で児玉九十先生の説く「和」について『和』というのはそれぞれが異なった意見を持ちながらも周りと理解し合いながら一つの結論に達するということで、その姿勢が大切だと考えています。人を信頼するというのは案外勇氣がいることで自分の力に自信のある人は自分一人だと思いがちですが、それは良い結論に結びつきません。同僚に対する信頼感やチームワーク、皆で一つのものに向かっている。『和』というものを一人一人が自覚する必要があると考えています」と述べている。「理解し合うこと・信頼すること」それが「和」を生むという哲学を裏打ちしていたのがまさに蔵多前理事長の捉える草田男の句の「勇氣」であつたのだろう。終わりに第20回俳句大賞特選となった蔵多得三郎作の句を掲げ、句の感慨に息づく故人の思いをこの拙文にお目通しくださった方々と共有したい。

草の花ばかりが白し津波あと



星泳会（水泳部）

会長 齋藤 毅

二〇〇五年九月一八日発足

創立一〇〇周年おめでとうございます。明星中学高等学校水泳部の卒業生の会である星泳会は、現役中高生と毎年秋に交流レースを行い、親睦を深めてまいりました。その活動も昨今のコロナ禍で自粛しておりましたが、今年から活動再開のための準備を始めております。明星学苑の更なる躍進のため、微力ながら卒業生一同、今後とも支援させていただきます。



明星会（日本歯科大学）

会長 初道 守久

二〇〇五年九月二八日発足

創立一〇〇周年誠におめでとうございます。私どもは飯田橋の日本歯科大学歯学部、新潟の日本歯科大学新潟歯学部を卒業いたしました明星卒業生の歯科医師の集まりです。

代表の初道守久先生を中心に年に一回集まり勉強会、懇親会を開催しております。数年コロナの為に開催を自粛しておりますが、今後勉強会懇親会を企画していく所存です。どうぞよろしく願いたします。



ハンドボール部

会長 山本 純一

二〇〇九年九月一五日発足

明星学苑創立百周年を迎えられお祝い申し上げます。明星高校ハンドボール部卒業生は「星魂」を胸に全国で活躍しています。五年前に創部男子七〇周年女子二〇周年祝賀会を学苑同窓会にご協力いただき開催しました。伝統ある明星ハンドボール部は全国の頂点を目指し日々練習に取り組んでいます。明星ファミリーの皆さん応援よろしく願いたします。



星球会（野球部）

会長 宮田 隆司

二〇一三年三月一八日発足

明星学苑創立一〇〇周年、おめでとうございます。明星高等学校野球部OB・OG会通称「星球会」は、明星同窓会支部の最大組織として約九〇〇名の卒業生を輩出しております。二〇二三年は「星球会」設立一〇周年の節目の年でもあります。一つの区切りの記念すべきお祝いの年に、牛久保良男総監督（男子部三五星会）を新たにお迎えし、現役生徒への支援活動の活性化、各支部会連携協力体制の構築・世代を超えた各星会の親睦を図り、「健康・真面目・努力」の明星精神で活動していきます。



鉄研会（鉄道研究会）

会長 甘利 拓也

二〇一四年三月二一日発足

明星学苑の創立一〇〇周年、おめでとうございます。じつは今年、鉄道研究部支部会鉄研会も、設立一〇周年を迎えました。そして鉄道研究部自体も、まもなく創部半世紀を迎えます。学苑の建学の精神や、教育理念が変わってしまっても、鉄道研究部は何も変わらないでいたいと、考えております。後輩たちが困らぬよう、私たちの過去から、困難に立ち向かう技を、しっかりと伝えてゆきたいと思っています。そしてそこから、未来へつながる線路を、しっかりと敷いてほしいと願っております。





至誠会（剣道部）

会長 岸 和雄

二〇〇七年二月三日発足

創立一〇〇周年おめでとうございます。衷心よりお祝い申し上げます。この一〇〇年という節目を機に、更なる発展を祈念申し上げます。「剣道部至誠会」は、在校生の支援を行うこと及び卒業生の親睦を図ることを目的に平成一九年に発足。戦績としては高校が関東大会に昭和五四年、平成二九年、令和元年に出場し、中学も関東大会へ平成二二、二三年と連続出場。卒業生数は男女合わせて約四〇〇名おり、至誠会の活動として普段の稽古や夏合宿への参加など日々「交剣知愛」を実践し、在校生との絆を深め、「至誠の心」の継承を行っています。



誠道会（柔道部）

会長 横溝 勝

二〇〇九年三月一〇日発足

明星学苑創立一〇〇周年にあたり謹んでお祝い申し上げます。私たち誠道会は明星高校柔道部OB会を母体として25星会から新OBまで会員数約二〇〇名在籍しています。活動としては新型コロナウイルス流行前までは毎年総会を開いて親睦を深め、又現役柔道部員の手助けになるよう心掛けてきました。今は四年ほど活動を休止していますが時機を見て再開したいと考えています。誠道会を代表して明星学苑が今後益々発展するようお祈り申し上げます。



支部会

星魂を

次の100年



陸友会（陸上部）

会長 清水 宝文

二〇一三年一月二七日発足

創立百周年おめでとうございます。陸友会では、年間行事として、総会、明星祭参加、高三部員送別会、現役部員への支援、会員相互の親睦、部誌の編纂などを行っています。先輩方の記憶によると、昭和二二年当時の成蹊中学校との対抗試合で、グラウンドに集まったのが、陸上部の第一歩となり、小岩一男先生が顧問になられたとのことでした。以来、多くの先輩方の輝かしい大会成績は部誌に掲載されています。明星学苑の益々のご発展を、陸友会一同ご祈念申し上げます。

同窓会活性化委員会からの

お知らせ

卒業生の皆さまクラス会を開催しませんか。明星同窓会はクラス会、学年同窓会、二十歳の会、還暦の会、古希の会、傘寿の会など卒業生の「集い」の支援をしています。

同窓会からの助成金制度もあり、同窓会事務局にある住所録も利用でき、いろいろな面でお手伝い致します。

府中キャンパスの学校施設を利用した開催などにつきまして、ご相談下さい。

クラブ活動のOB・OG会などが同窓会支部として発足しており、現在左記の八支部が設立されています。

☆星泳会（水泳部）

☆明星会（日本歯科大学）

☆至誠会（剣道部）

☆誠道会（柔道部）

☆ハンドボール部

☆陸友会（陸上部）

☆星球会（野球部）

☆鉄研会（鉄道研究会）

登録すると様々な特典があり、助成金制度もあります。

現在活動なさっているクラブ活動OB・OG会の皆さま、是非、支部会設立をご検討下さい。

（明星同窓会 活性化委員会より）

中・高等学校からのお知らせ

中・高等学校長 福本 眞也

(一) 明星中学校・高等学校の令和四年度進学状況

スーパームGS一期生の一七名中一五名が国立大学に合格。一橋大二名、東北大二名、農工大二名、東京学芸大二名、山形大二名、秋田大、福島大、千葉大、奈良女子大、東京外語大、都立大、埼玉大と大健闘。難関私大もMGS・本科ともに健闘し、早大一六名、慶応大四名、上智大七名、理科大九名、合計三六名と過去最高の合格数になった。本科はSDGS活動と探究学習の成果が出て、慶応文学部へ自己推薦で二名、早稲田にも一般合格者が出たのは快挙であり、総合型入試で大健闘した。

(二) 明星中学校・高等学校入学生状況

中学は三年前より中高一貫コースのリニューアルを進め本年度で三年が揃った。高校は本科・MGSともに順調に入学生確保が出来ており、中高で一六九九名の生徒数になっている。

(三) 部活動実績報告

令和四年度は、高校男子ハンドボール部が五年ぶりに全国選抜大会の出場を果たした。また、高校スキー部、中学女子テニス部が全国大会に出場した。

(四) 高校推薦入試同窓生優遇について

次年度高校入試より、高校推薦入試において同窓生のお子様の基準を優遇することに致します。詳しくは入学広報室にお尋ねください。

大学合格者数（十年前との比較）		
	2013年度	2022年度
国公立大	4	17
早慶上理	2	36
GMARCH	35	111
日東駒専	81	108
明星大	51	87

2023年度入学生	
高校本科	277
高校MGS	107
高校SMGS	21
中高一貫	160
2023年度在籍(4月)	
高校	1255
中高一貫	444
中高合計	1699

小学校広報からのお知らせ

年度別入学者数



各学年の児童数も右肩上がりに増えていき、小学校は毎日子どもたちの元気な声であふれています。

二〇一八年度まで数年間続いていた二桁の入学者数も二〇一九年度には三桁になりました。二〇二三年度は一一一名の一年生が入学し、現在、全校児童数は六三七名となりました。

本校の入学者数が増えてきた要因を考えたとき、学校長が説明会などで保護者の皆さまにお話をさせていただいていることの中に、教員の指導力向上を図る研修を行っていることが挙げられます。

全ての教員が年間に複数回の研究授業を行っています。教員が行う学習支援や学習指導法など、手だてを明確にして児童の学力向上を図っています。授業後には教員同士で協議を行い、成果や課題を見出ししていきます。教員の指導力向上が子どもたちの学力、そして満足感の向上につながると考えています。

コロナ禍が一段落し、ほとんどの行事が再開されています。また、今年度は明星学苑創立一〇〇周年を迎え、節目となるような行事を行っています。一つ一つの行事や日々の授業を通して、子どもたちの成長につなげていこうと、教職員一丸となって取り組んでいます。

百周年の行事の多くは保護者だけでなく地域にも公開しています。お時間のご都合のつく際には、ぜひ小学校に足をお運びいただけたらと思います。皆さまのご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

(広報主任 平井 哲)

令和4年度 決算報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(一般会計) (単位:円) (特別会計) (単位:円)

生徒奨学会会計	
収入の部	
前年度繰越金	19,568,241
1)終身会費分	9,740,000
2)その他繰越分	9,828,241
終身会費	7,460,000
1)過年度分終身会費	0
2)終身会費前受金	7,460,000
同窓会助成会費	1,970,000
総会収入	0
寄付	0
雑収入	16,000
受取利息	108
合 計	29,014,349
支出の部	
生徒奨学金	2,000,000
緊急支援奨学金	600,000
雑費(振込み手数料)	13,200
次年度繰越金	17,639,103
計	20,252,303

周年行事準備金会計	
収入の部	
前年度繰越金	8,959,478
積立金	1,100,000
受取利息	78
計	10,059,556
支出の部	
周年費	10,000,000
雑費(振込み手数料)	880
次年度繰越金	58,676
計	10,059,556
事業積立金	
収入の部	
前年度繰越金	8,210,776
積立金	0
受取利息	68
計	8,210,844
支出の部	
繰出金	0
次年度繰越金	8,210,844
計	8,210,844

備考:

①生徒奨学金について

生徒奨学金8名、海外留学1名・ターム8名に支給しました。なお、緊急支援奨学金の60万円は生徒奨学金予算の超過分を支出しました。

②周年行事準備金会計について
明星学苑創立100周年記念募金に振込みました。

上記の通りご報告申し上げます
令和5年3月31日
明星同窓会会長 大室 容一
監査報告
帳簿書類監査の結果、決算は正確なものとして認めます
令和5年5月24日
明星同窓会 監事 青木訓行
明星同窓会 監事 高橋尚子
明星同窓会 監事 木村多秀

備考:

- ①終身会費について
令和5年3月高校卒業生371名、中学校卒業生2名分です。
- ②同窓会助成会費
127件(内小学校卒業生2件)。なお、小学校卒業時の同窓会費はここに含まれています。
- ③校外活動助成金について
将棋部、高校体操部、軽音楽部、男子ハンドボール部、高校スキー部、中学女子硬式テニス部に支給しました。

令和5年度 予算

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(一般会計) (単位:円) (特別会計) (単位:円)

生徒奨学会会計	
収入の部	
前年度繰越金	17,639,103
1)終身会費分	2,580,000
2)その他繰越分	13,194,465
終身会費	9,120,000
同窓会助成会費	1,200,000
総会収入	-
寄付	-
雑収入	-
受取利息	100
繰入金	0
合 計	30,974,565
支出の部	
事業費	7,900,000
1)会報発行・発送代	3,000,000
2)名簿データ管理	250,000
3)Web運営	300,000
4)校外活動助成金	500,000
5)クラス会助成金	100,000
6)支部会助成金	-
7)卒業生記念品	700,000
8)会則発行	50,000
9)総会・評議員会	600,000
10)コロナ禍対策対策費等	0
11)同窓会企画/協賛イベント等	2,400,000
会議費	350,000
事務局関係費	3,200,000
1)人件費	1,900,000
2)印刷費、通信費	370,000
3)備品、消耗品費	870,000
4)雑費	60,000
慶弔費	100,000
積立金(特別会計へ積立)	3,580,000
1)生徒奨学金	2,580,000
2)周年行事準備金	1,000,000
3)事業積立金	0
予備費	500,000
小計	15,630,000
前年度未払い金	29,653
未払い金	-
収支差額(次期繰越金)	15,314,912
合 計	30,974,565

周年行事準備金会計	
収入の部	
前年度繰越金	58,676
積立金	1,000,000
受取利息	50
計	1,058,726
支出の部	
周年費	0
雑費(振込み手数料)	0
次年度繰越金	1,058,726
計	1,058,726
事業積立金	
収入の部	
前年度繰越金	8,210,844
積立金	0
受取利息	50
計	8,210,894
支出の部	
繰出金	0
次年度繰越金	8,210,894
計	8,210,894

備考:

- ①生徒奨学金会計について
「3)緊急支援奨学金」と表記されていますが、令和4年度で終了しておりますので執行はありません。
- ②周年行事準備金会計について
令和4年度に「100周年記念募金」として1000万円を支出済みのため次期記念行事用に100万円を積み立ててました。
- ※このページの決算書及び予算書は、会報記載用に編集してありますが、数値は原本と相違ありません。
会計担当理事 町田 広
- ③事務局関係費3)備品について
本年度[同窓会助成会費協賛者名]掲示ボードを作成しますので増額いたしました。

助成会費令和4年度協力者ご芳名一覧 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

同窓会助成会費が設置され22年が経過致しました。会員の皆様には常日頃ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様からお寄せ頂く助成会費は少子化に伴う同窓会予算減少を支え、生徒奨学金・短期留学生奨学金・クラブ助成金など生徒たちの支援、また他の同窓会活動に使われます。10万円以上の助成会費をお寄せ頂いた方々のご芳名は同窓会室の銘板にも掲示しております。以下のご芳名一覧には毎年一定の金額をご協力頂いている方々も含まれますが、総計が10万円に達した場合には改めてご芳名を会報に掲載致します。今後共お寄せ頂いた助成会費を有効に生かして参ります。会員の皆様の末永いご協力をお願い申し上げます。

明星同窓会長 大室 容一

10万円以上の納入 星会 納入者名	男52	加藤 博也	男24	深井 規弘	男47	安田 裕	女29	田代 佳子
	男69	小峰 啓誉	男25	榎本 和夫	男54	横山 貴洋	男38	田野倉 修
	男18	平山 道雄	女4	吉野 慶子	男56	小林 宏行	男54	橋本 尚弥
	男38	原田 久志	女13	木寄 久子	男59	宮原 康行	共12	辻田林太郎
	男35	赤塚 正坦	女16	大郷 節子	女18	大澤裕貴子	男40	宮下 信司
	男35	原田 友義	小03	杉山 正直	共10	石田 周	工3	阿由葉陽三
	女25	土屋 直美	男24	丸本 大	共13	渡邊 綾香	女35	高橋 香春
	男26	五嶋 功光	男35	吉田 元一	男44	福井 貞光	男38	後藤 泰久
	男37	河内進一郎	男35	若松 貞郎	女22	熊倉亜矢子	男27	塚本 雄三
	男47	豊田 隆二	男38	多功 豊	共5	村松 綾子	男28	渡部 貞良
10万円未満の納入者 星会 納入者名	女15	岡野 恭代	男39	清水 啓司	共8	村松由希子	男36	山本 正司
	男24	川寄 純	男45	新出莊一郎	男25	長谷 清康	女37	三田佐衣子
	男40	町田 広	男53	稲垣 美彦	男52	中村 公彦	共8	小山 真依
	男31	大室 容一	男56	林田 政之	男67	島田 孝治	男24	飯沼八洲彦
			女28	坂本万里子	女8	吉岡 宏子	女14	木津 博子
			男38	深須 達男	女19	久野乃里子	工3	清水 則夫
			女8	今野 文子	男37	高橋 隆則	女17	青山 裕子
	男38	橋本 幸一	女15	金子 一恵	男38	細谷 進	男38	町田 照良
	男50	成木 正浩	小11	五艘 洋司	男41	市村 哲夫	女10	市倉 良子
	男40	内山 誠也	男37	飯田 信義	女2	佐藤 恵子	男37	宍戸 哲郎
	男32	小境新太郎	男41	藤村 厚夫	女23	渡辺 晶子	男44	杉崎 敏彦
	男37	大神田秀樹	男45	樫野 俊雄	女33	安倍里衣子	男26	渡部 洋三
	男37	滝本 美明	男21	堀 秀夫	女35	野口 美樹	男37	持木 忠治
	男21	宝田 稔	男55	福島 修	男37	塚本 富男	男29	濱田 孝
	男25	長谷見光弘	女10	小林 恵美	男42	真山 毅		
	男32	前田 忠義	男41	宮崎 一光	男39	山口 晃市		
	男35	清水 安紀	男54	大和田誠司	男59	田中 良和		
	男48	莊原 健	女14	中村 裕江	男22	古溝 康朗		

順不同、敬称は省略させていただきます。
※入金順

同窓会だより

●明星同窓会正会員数

男子部

実務
普通科
工業科

令和5年5月現在

卒業者数
21,151名
88名
19,667名
1,396名

女子部
共学部
実務・中学・高校卒業生総数
合計
13,296名
5,258名
39,705名

小学校卒業生総数 7,389名
(中高進学者を含む)

これらのうち
令和5年3月卒業生数
共学部中学卒業 13名
(外部高校進学)
共学部高校卒業 371名
小学校卒業 85名

恩師の訃報

ご生前のご指導に感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。

池田（大橋） 紀子先生 令和5年4月29日

会員物故者一覧（令和5年5月末現在）

下記会員の方々の御逝去に謹んで哀悼の意を表します。

氏名	星会	没年月日	告知者
前川 昌弘	工業科 2	令和4年7月29日	配偶者
丹沢 秀夫	工業科 3	令和3年1月7日	配偶者
荒井 正人	工業科 5	令和3年8月6日	配偶者
山本 勘二	男子部 13	平成28年5月	親 族
河野 恒人	男子部 13	令和4年3月23日	配偶者
橋本 通	男子部 15	令和4年8月17日	親 族
野村 俊郎	男子部 16	令和2年2月22日	親 族
山崎 宣彦	男子部 18	令和4年2月20日	配偶者
清水 信	男子部 21	令和3年10月17日	配偶者
淡路 宣男	男子部 22	令和4年5月5日	配偶者
岡部 達	男子部 22	令和4年8月26日	配偶者
二宮 秀介	男子部 24	令和元年9月5日	親 族
井西 巖	男子部 24	令和4年4月20日	配偶者
尾崎 行雄	男子部 25	令和4年2月3日	配偶者
蔵多得三郎	男子部 27	令和5年3月9日	配偶者
大沢 利彦	男子部 28	令和2年12月28日	配偶者

氏名	星会	没年月日	告知者
中井 仁	男子部 31	令和4年6月27日	配偶者
榎本 栄次	男子部 32	令和3年2月3日	配偶者
岡本 莊一	男子部 33	令和4年1月6日	親 族
平田 秀春	男子部 33	令和4年11月20日	配偶者
鈴木 敏夫	男子部 35	平成28年9月16日	配偶者
大野 功	男子部 36	令和3年12月23日	配偶者
若尾 憲隆	男子部 37	令和4年2月17日	親 族
市川 勤	男子部 45	令和5年4月26日	親 族
藤野 英人	男子部 50	平成26年7月30日	配偶者
宮崎 慎一	男子部 57	令和4年5月2日	配偶者
野村 俊希	男子部 77	令和5年1月2日	親 族
稲田 洋子 (井波)	女子部 12	令和4年3月27日	配偶者
大郷 節子 (高橋)	女子部 16	令和4年7月22日	配偶者
谷 悦子	女子部 28	令和3年2月28日	親 族
島 政美	女子部 37	令和4年4月11日	親 族

編・集・後・記

今号の「学舎でのあの日、あの時」の編集作業をしながら、私は、お一人お一人のエピソードに引き込まれ、時と空間を共有させていただいた。また、三遊亭遊子さんのインタビューでは、「人と人との繋がりがあるといのが、明星の伝統の強み」という彼の言葉にハッとさせられた。一〇〇年という長い歳月は、かけがえのない一日一日の積み重ねであり、過去から今へと続く時間軸上で、「星魂」というDNAを受け継ぐ卒業生と在校生、そして学苑に携わる方々、皆で紡いだ壮麗な時の記憶といえよう。そしてこれからの一〇〇年へ向けて、その記憶を記録しつつ、さらに何ができるのかを考え、明星学苑の一隅を照らす存在となり得るように同窓会会報を機能させていきたい。

（武居雅子）

会員の個人情報の変更方法

- ①同窓会ホームページの『会員情報登録・変更入力フォーム』を開き、必要事項をご入力ください。
- ②左記の電話またはEメールにて同窓会にご連絡ください。

■明星同窓会会報／第31号

二〇二三年七月三十一日発行

発行人／大室容一 編集・レイアウト／会報編集委員会
発行所／明星同窓会

〒一八三三八五三

東京都府中市栄町一（明星学苑内）

TEL／FAX：〇四二三六二六三六三（直通）

（月・火・木・金：午前十時～午後四時）

E-mail dousokai-fuchu@meisei.ac.jp

印刷所／信濃印刷株

同窓会助成会費 ご協力をお願い

— 助成会費は、奨学金などの在校生支援・同窓会活動に使われます。 —

在校生のクラブ助成金・海外留学奨学金の一層の充実及び同窓会の充実に
目指すためにもぜひご協力をお願い申し上げます。

令和4年度

**ご協力ありがとうございました！
昨年度ご支援頂いた助成会費は
「197万円」になりました。**

昨年度も多数の会員の皆様からご協力を頂き、
厚く御礼申し上げます。昨年度は、従来からの「校
外活動助成金」はも
とより、「緊急支援
生徒奨学金」を利用
して、「生徒奨学金」
と合わせてより一層
の生徒への支援の充
実を図りました。
今年度も皆様の一
層のご協力をお願い
申し上げます。

令和4年度の
在校生・同窓会活動支援



令和4年度校外活動
団体：高校女子ハンドボール部関東3位入賞
個人：将棋部全国中学選抜将棋選手権出場

（助成会費規定）

- 会費は同封の振替用紙にて、または同窓会事務局にて納入をお願い致します。
- 1口を5千円と致します。
- 個人の助成会費納入金額が総計で10万円を超えた場合には、名札を作成し、同窓会室に掲示致します。
- 助成会費の総計、内訳と用途については一般会計に繰り入れ、決算報告書に記載、監査については同窓会会計監査が行う。

令和6年度入学試験概要

学校(園)名	出願期間(予定)				入試日	合格発表(予定)
明星幼稚園 インターネット による出願	11月1日(水)				11月1日(水)	11月1日(水) web
明星小学校 インターネット による出願	自己推薦入試	10月1日(日)～6日(金)			11月1日(水)	11月1日(水) web
	一 般 入 試	(10月6日消印有効)			11月2日(木)～ 4日(土)の1日	11月4日(土) web
明星中学校・ 高等学校 インターネット による出願	一般入試 第1回	特別選抜クラス	4科 適性検査型	1月上旬～1月31日(水)	2月1日(木) 午前	2月1日(木) web
		総合クラス	2科			
	一般入試 第2回	特別選抜クラス	2科	1月上旬～1月31日(水)	2月1日(木) 午後	2月1日(木) web
		総合クラス	2科 英語試験(英語・国語) 英語試験(英語・算数)	1月上旬～2月1日(木)	2月2日(金) 午前	2月2日(金) web
	一般入試 第3回	総合クラス	2科	1月上旬～2月2日(金)	2月3日(土) 午前	2月3日(土) web
		特別選抜クラス	2科	1月上旬～2月2日(金)	2月3日(土) 午後	2月3日(土) web
	一般入試 第4回	特別選抜クラス	2科	1月上旬～2月3日(土)	2月4日(日) 午後	2月4日(日) web
		総合クラス	2科			
高等学校 インターネット による出願	推薦入試	SMGS・ MGS・本科 コース	推薦入試	1月中旬	1月22日(月)	1月23日(火) web
	一般入試 第1回		第一志望優遇入試 一般入試	1月下旬～2月初旬	2月10日(土)	2月11日(日) web
			併願優遇入試			
	一般入試 第2回		第一志望優遇入試 一般入試 チャレンジ入試	1月下旬～2月初旬	2月12日(月・祝)	2月13日(火) web

最新情報は、本校HPに掲載しますので、ご確認下さい。